

2025年1月9日
日本ノズル精機株式会社

脱炭素成長型経済構造移行推進対策費補助金
(ゼロエミッション船等の建造促進事業)に係る間接補助事業の採択について

日本ノズル精機株式会社の2ストロークのアンモニア・水素燃料エンジン用燃料噴射弁、ポンプ製造設備整備計画が環境省及び国土交通省の「ゼロエミッション船等の建造促進事業」に採択されました。

「ゼロエミッション船等の建造促進事業」は、「脱炭素成長型経済構造への円滑な移行の推進に関する法律（GX 推進法）」に基づき実施されている事業の一つであり、エンジン関連では、「水素、アンモニア等を推進エネルギー源とさせるために必要となるエンジン等の整備事業等を実施することにより、ゼロエミッション船等の国内生産体制を世界に先駆けて構築し、市場導入促進によるCO₂の排出削減を進めるとともに産業競争力強化・経済成長を図ること」を目的として実施されています。

弊社は、海運分野における脱炭素の取組みを通じて持続可能な社会の実現に貢献するため、カーボンニュートラル燃料を使用する「2ストロークのアンモニア・水素燃料エンジン用燃料噴射弁、ポンプ製造設備」を整備します。

2026年度からアンモニア燃料エンジン向けの燃料噴射弁及びポンプの量産を開始し、2032年度にはアンモニア・水素燃料エンジン向けの燃料噴射弁年産約800台及びポンプ年産約150台の生産設備を整備すると共に、その後も需要に対応した生産・供給体制の構築を目指します。

また、弊社の供給するカーボンニュートラル燃料用の燃料噴射弁、ポンプがネットゼロエミッションに寄与するものとなるよう取り組んでまいります。

日本ノズル精機株式会社は、今後とも持続可能な社会を実現するために、人々の豊かな暮らしのため、技術革新と環境保全の両立を目指してまいります。